

# 平成30年度事業は適切に実施されたか

## 町内事務調査

### 総務厚生常任委員会

#### ○おおすみ山の景観ポイント整備事業

四季の森への来訪を誘導するとともに利用者の利便性の向上、平和学習やビュースポットとしての機能向上をはかるため、双眼鏡、大隅半島の戦跡案内板、バイオトイレ及び駐輪場の設置を行ったものである。施設整備費の総額は、443万7000円で、平成31年2月28日に完成しており、財源の内訳は、県補助金及び一般財源となっている。



おおすみ山の景観ポイント整備事業を調査

**要望事項** バイオマストイレについて、基礎部分が敷石になってい

ることから、台風などの強風に耐える強度を確保するためにもワイヤなどで固定するなどの対策を講じるよう要望した。

#### ○あすばる大崎空調用熱源設備取替修繕

空調用熱源設備はこれまで経年劣化に伴う修繕を行ってきたが、平成30年度は特に故障が多発しあすばる大崎の経営に支障をきたしたことから、早急に取替が必要な状況であったため取替修繕を行ったものである。施設修繕の総額は、2430万円で、平成31年3月28日に完成しており、全額ふるさと応援基金で賄われている。



空調用熱源設備の取替修繕を調査

### 文教経済常任委員会

#### ○第一仮屋ヶ谷橋補修工事

町内には全部で56橋あり、町で策定している長寿命化計画に基づいて補修工事が行われたものである。今回の補修工事は、ひび割れ補修工、断面修復工及び伸縮装置14・11メートルの取替工事が実施され、工事請負額は、2395万4400円となっている。



長寿命化補修工事が施された橋を調査

#### ○大崎中学校プールフェンス等改修工事

目隠しフェンスの設置、目隠しフェンス片開き扉及びプールサイドの張コン設置が行われ、工事請負額

は499万5000円となっており、全額ふるさと応援基金で賄われている。



大崎中学校プールフェンス等改修工事を調査

#### 要望事項

町内にある小・中学校のプールの中には、火災の時に消防水として活用できるよう整備された施設がある。火災時にプールの水を活用できない施設があるのであれば、火災時の迅速な対応などを確保するという観点からも、今後施設整備を行う際には、火災の非常時に消防水利用として活用できるような施設整備を考慮していただくよう要望した。